

【予算議案】議第 1号 平成30年度中津市一般会計補正予算

ページ	目	節	説明欄の事業名
88	港湾管理費	負担金補助及び交付金	港湾改修事業費
質問①	県営事業海岸保全防潮堤改修負担金（5,344千円）の工事の目的、内容、		
答弁	<p>【工事の目的、内容】</p> <p>今回の補正予算は、県施行土木事業の海岸保全事業のうちの津波危機管理対策緊急事業に対して、国の「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」により補正予算が示されたことにより、地方財政法第27条第1項の規定に基づき、当該事業費の一部を負担するため計上いたしました。</p> <p>津波危機管理対策緊急事業は、津波や高潮発生時における人命の優先的な防護を推進することを目的に、角木・米山地区の中津港海岸の保全整備を行うものです。</p> <p>具体的には、堤防の高さが足りない箇所や老朽化している箇所について、改良、補強工事（陸閘（りっこう）改修・波返嵩上げ・はつり腹付け・ひび割れ充填）のほか、管理道路の拡幅工事を行う予定です。</p>		
質問②	全体の総事業費、総延長、完成年度、補正金額の事業費、延長、工事箇所、		
答弁	<p>【全体事業費等】</p> <p>津波危機管理対策緊急事業の総事業費は、平成24年度から平成30年度までの7年間で212,070千円。改修を行う総延長は、2キロメートル、完成年度は、平成31年度となっております。負担割合 1.4/2.0</p> <p>平成30年度内に契約を締結し、4月に着工、完成は10月頃と聞いております。</p> <p>【補正の事業費等】</p> <p>今回の補正予算に係る津波危機管理対策緊急事業の事業費は、131,000千円、延長は、1.1キロメートル、工事箇所は、中津港海岸のうち新大塚地区の一部と米山地区となっております。</p>		
質問③	地元への説明、騒音対策は、		
答弁	<p>工事に係る地元への説明につきましては、平成25年4月の工事開始以降、関係自治委員や土木委員に対して、随時行っており、今回の工事においても説明を行う予定であると聞いています。また、工事に伴う騒音につきましても、併せて協力依頼を行っていると考えております。</p>		

	市としましても、工事の早期完成はもとより、工事施工に際しましては、十分地元へ配慮して実施していただくようお願いしてまいります。
--	---

【予算議案】議第13号 平成31年度中津市一般会計予算

ページ	目	節	説明欄の事業名
135	老人ホーム施設費	工事請負費	老人ホーム施設整備事業費
質問①	旧豊寿園の解体工事（43,315千円）に係る事業費の積算根拠、財源内訳		
答弁	<p>旧豊寿園の解体に係る事業費は、直接工事費と経費及び消費税相当額より算出しています。</p> <p>直接工事費は、建屋（基礎含む）撤去費と外部足場組立撤去費及び産業廃棄物の積込運搬処分費を積算しております。</p> <p>積算に利用した単価は「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準単価積算基準」等による標準歩掛に基づき作成された「建築工事標準単価表」や一般財団法人経済調査会監修「建築施工単価」や一般財団法人建設物価調査会監修「建設コスト情報」による単価を採用しております。</p> <p>また、財源内訳といたしましては、本事業は平成30年度から31年度の2カ年で実施する予定であり、その財源としましては、公共施設、公用施設その他地方公共団体が所有する建築物その他の工作物の除却を対象とした起債・除却債（充当率は90%）を活用することとしています。</p>		
質問②	解体資材のリサイクルの方法・率、跡地の利用又は処分方法、		
答弁	<p>解体資材のリサイクルの方法は破砕としまして、リサイクル率は約99%の予定です。</p> <p>解体後の跡地については、普通財産となるわけですが、現時点において、跡地の利用や処分方法の方針は決まっておりません。</p>		
質問③	起債は除却債となっているが、交付税措置がないのに、借金が増えるだけではないか。跡地の利用や処分が決まっていないのに、平成31年度に解体するのか。交付税措置のある公共施設等適正管理推進事業債は活用できないのか。		
答弁	<p>旧豊寿園の建物自体、老朽化が進んでいることに加え、築40年で新耐震の基準を満たしていない施設であることや防犯面の問題等に鑑み、早めに解体することが適切と判断したところです。</p> <p>公共施設等適正管理推進事業債は、個別施設計画が策定されているのが前提で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の施設を集約化・複合化することにより、延床面積の減少を図る事業 		

<p>・施設の使用年数を法定耐用年数を超えて延長させる事業 といった事業に対して充当率 90%で交付税措置が 30%から 50%あります。 今回の活用する除却債につきましても、「公共施設等の適正管理の推進について」位置付けられたもので、「地方財政法第 33 条の 5 の 8 の公共施設等の除却に係る地方債の特例」により、平成 33 年度までの間に認められた起債制度であり、交付税措置はありませんが、除却債を活用することにより、費用の平準化を図ったところです。</p>
--

ページ	目	節	説明欄の事業名
153	児童福祉総務費	委託料	社会的養育支援事業費
質問①	養育支援強化事業委託料（195 千円）の内容、委託先、支援毎の対象人員・単価		
答弁	<p>【養育支援強化事業委託料の内容】 産後の体調不良や育児の疲れで、子どもの養育が特に困難な場合に、親や子どもを一時的に預かる事業です。預かっている期間に、保護者への育児指導や親子関係の構築を行い、家庭で養育できるように繋いでいく事業</p> <p>【委託先】 市内の児童養護施設などに委託予定</p> <p>【支援の対象人員・単価】 宿泊型 10 件×13,980 円 日中預かり 10 件×5,500 円</p>		
質問②	市内における産後うつの現状、早期発見に向けた取り組み、		
答弁	<p>【産後うつの現状】 産後うつの実態把握は、地域医療対策課の保健師が、出産後の全家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問事業」により、母親の心身の状況を把握しています。 母親の話を聞く中で、睡眠時間や育児不安、支援者の有無などから状況を判断し、産後うつの傾向がみられた場合は、必要に応じて精神科への受診を促したり、母親が休養をとるために、保育所の一時預かりを紹介しながら、定期的に継続訪問を行っています。</p> <p>【早期発見に向けた取り組み】 地域医療対策課保健師が妊娠期から必要に応じて電話や家庭訪問などを実施しながら母親と関係性を築いています。 また出産後は、保健師が直接面談する「こんにちは赤ちゃん訪問事業」、乳幼児健診や「地域子育て支援拠点事業所」、「子育て世代包括支援センター」などさまざまな相談できる機会や場所、それから医療・保育園や学校・地域など関係機関と連携していくことが重要と考えています。</p>		

質問③	件数が増えた場合の対応
答弁	状況に応じ補正予算で対応いたします。

ページ	目	節	説明欄の事業名
155	児童福祉総務費		児童福祉施設整備事業費（40,455千円）

質問①	事業の内容、定員、完成予定、
-----	----------------

答弁	<p>今年度改修しました大幡児童福祉施設の外構工事と旧北部幼稚園敷地内に児童クラブ室を新たに整備するものです。</p> <p>【大幡児童福祉施設】 外構工事の完成は、本年10月末の予定です。施設内で実施する、児童クラブは、現在の定員60名から20名増の80名となります。 子育て支援センターは、1日20名～30名の利用者を予定しています。</p> <p>【北部児童クラブ室の新設】 現在、小学校余裕教室で実施している「北部児童クラブトロ」について余裕教室の活用が困難になったことに伴い、隣接する旧北部幼稚園敷地内に新たにクラブ室を整備するものです。 最大定員は80名、完成は来年度末を予定しております。</p>
----	---

質問②	大幡・北部校区の放課後児童クラブの待機児童の現状は、今後の入所希望児童数の見込み、
-----	---

答弁	<p>【待機児童の現状】 いずれの校区も、本年度は待機児童が発生しておりません。4月からの次年度も待機児童の発生はないと思われま。</p> <p>【今後の児童数の見込み】 各校区の児童の居住状況から、大幡校区については若干減少傾向、また、北部校区は概ね横ばいが続くものと考えております。 児童クラブ利用の見込みについては、市全体を対象として本年1月25日から約2週間かけて、今後5カ年の児童クラブにおける「量の見込み」を測るために、利用希望把握調査という大規模なニーズ調査を本年度実施しております。</p>
----	---

質問③	ニーズ調査結果によって、定員の再検討は行われるのか。
-----	----------------------------

答弁	このアンケート結果を分析の上、次年度策定する第2期子ども・子育て支援事業計画の中で、将来5ケ年の放課後児童クラブの利用見込みを推計し、量の確保数（いわゆる定員数）を示していきます。
----	--

ページ	目	節	説明欄の事業名
157	児童福祉総務費	扶助費	子育てほっとクーポン活用事業費
質問①	おおいた子育てほっとクーポン利用給付費（7,248千円）の内容、利用率、		
答弁	<p>【内容】</p> <p>この事業は、子育て家庭の精神的・身体的・経済的負担の軽減を図るため、中津市の子育て支援サービスを知ってもらい、気軽に利用していただくことを目的に子育て支援サービスに使えるクーポン券を交付しています。</p> <p>今回の改正は、1人目1万円、2人目2万円、3人目以降は一律3万円であったクーポンの発行を、4人目なら4万円、5人目は5万円と子どもの人数に応じて発行する多子世帯に対する支援の拡大です。</p> <p>現在の利用できるサービスは、11個あります。</p> <p>県下統一のサービスとして、「保育園の一時預かり事業」「病児保育事業」「ファミリー・サポート・センター事業」「インフルエンザ予防接種」、これは公費助成の差額分に使っていただけます。</p> <p>ちなみに、虫歯予防の「フッ化物塗布」も統一サービスですが、中津市では公費助成をしていますのでクーポンの対象としていません。</p> <p>市の独自サービスとして、当初からあったものが、「子育て短期支援事業」これは、いわゆる子どもを施設などに一時的に預けることができるショートステイ事業です。</p> <p>それから、「乳幼児検診にタクシーを利用した場合の料金」H28年度に「読み聞かせ絵本の購入費用」H29年度に「母乳マッサージ」を追加し、今年度は、「放課後児童クラブ」「春・夏・冬休み限定の長期児童クラブ」「障害児の通所支援事業」の3つを追加しました。</p> <p>【利用率】</p> <p>利用率は、45.1%です。（27～29年度末実績数値）</p> <p>単年度では平成29年度22.7%と、前年比4.2ポイントほど上昇しており、独自サービスの追加により、中津市の利用率は上昇しております。</p>		
質問②	利用率が低い理由、利用できるサービスの拡充は、		
答弁	<p>【利用率の低い理由】</p> <p>大分県全体でクーポン使用の7割が予防接種の利用ですが、中津市では、予防接種の公費助成が充実していることからクーポン利用が少ないことも要因のひとつとして挙げられます。</p> <p>また、大分市の「うみたまご」や日出町の「ハーモニーランド」のような独自サービスが無いことも若干影響していると考えられます。</p> <p>【利用できるサービスの拡充策】</p>		

	利用促進を図るため、毎年独自サービスについて検討を行い増やしております。31年度は、「おたふくかぜとロタウイルスの予防接種」の公費助成後の差額分について、4月より実施致します。
質問③	子育て世帯で要望の高い、チャイルドシート、ベビーカー、ベビーベットのリース等の検討はされたのか、
答弁	「チャイルドシートなど赤ちゃん用品のレンタル料」、「保育園の延長保育料」について、現在、検討しているところです。 今後も、子育て世帯のニーズを把握しながら更なる対象範囲の拡大やサービスの拡大を行い、利用促進を図っていきたいと考えています。

ページ	目	節	説明欄の事業名
177	地域医療対策費	負担金補助及び交付金	地域医療対策事業費
質問①	中津市看護師確保対策補助金（3,000 千円）の内容、看護師不足の現状、		
答弁	<p>【内容】</p> <p>この補助金の内容について、補助対象の中津ファビオラ看護学校の状況と併せ、ご説明します。</p> <p>中津ファビオラ看護学校では、准看護師資格取得に向けた「准看護学科」と准看護師資格所持者が看護師資格取得に向けた「看護学科」の2つのコースがあり、これまで市内の医療機関等における看護スタッフの確保に貢献していただいています。しかし、近年、看護師不足が深刻な問題となっており、特に入院病棟を持つ医療機関では、自らの判断で看護業務が行える「看護師」資格所持者が不足しています。</p> <p>そこで、市内唯一の看護師養成機関である中津ファビオラ看護学校では、看護師不足を解消することで安定的な地域医療体制を図り、また中津市民を対象とすることで定住を促進することを目的に、平成31年度より「看護学科」入学者に対しての奨学金制度を新たに創設することになりました。</p> <p>この奨学金制度は、「看護学科」入学時に納入する入学金や制服代、教科書・教材代などの総額60万円の費用のうち、半分の30万円を奨学金として学生に貸付けし、看護師資格取得後は、市内医療機関や介護施設等に看護師として勤務することで、奨学金返済を免除する規定となっています。</p> <p>市としては、中津ファビオラ看護学校が行うこの奨学金制度に対し補助金を交付するもので、1人30万円で10人分の300万円を予算計上しています。</p> <p>【看護師不足の現状】</p> <p>市内の医療現場では、一人暮らしや都会への憧れによる看護師の流出に加え、近年、高額な報酬で都市部の医療機関に就職を斡旋する人材派遣業などにより、</p>		

	<p>看護師不足が深刻な問題となっています。</p> <p>市内の救急病院など入院病棟のある医療機関では、常に 5、6 人の看護師を募集しており、看護師不足により入院患者の対応が難しくなり、やむなく入院調整や病棟を部分的に閉鎖しているところもあるとお聞きしています。市民病院においても看護師不足は同様で、募集定員に対して申込者数が半数ほどしかなく、その中で試験に合格し実際に採用する人数となると、さらに大きく下回っている状況がここ数年続いています。</p> <p>また、中津ファビオラ看護学校では、看護師資格取得までに准看護師と看護師の修学期間を合わせて 5 年要することや学費の問題などから、看護師を職業として希望する者が集まりにくい状況のようです。</p>
質問②	<p>看護学校における金銭的理由による退学者数、平成 31 年度の入学者数と定員、返還義務規定における中津ファビオラ看護学校奨学金貸与要綱に記載する返還要件とは、</p>
答弁	<p>【金銭的理由による退学者数】</p> <p>平成 23 年度から平成 28 年度までに看護学科で 7 名、准看護学科で 5 名が経済的な理由で退学せざるを得なかったとのことです。</p> <p>また、入学時にも経済的に大きな負担が掛かることから、入学を断念する生徒もいるとお聞きしています。</p> <p>【平成 31 年度の入学者数と定員】</p> <p>3 月 4 日現在で、看護学科は定員 40 名に対し入学予定者 35 名、准看護学科は定員 30 名に対し入学予定者 27 名となっています。</p> <p>H29 年度は定員割れしていましたが、H30 年度と 31 年度は看護学校のオープンスクールや中学校を廻って、看護師を職業として選択してもらえよう学生募集に力を入れたことや入学時までに社会人枠の募集をするなどして、ほぼ定員に達する見込みのようです。</p> <p>【返還要件】</p> <p>返還要件は、奨学金を貸与する旨の契約が解除されたときや当該年度の国家試験に合格しなかったとき、免許取得後ただちに対象施設において業務に従事しなかったときなど、奨学金貸与の目的を達成する見込みがなくなったと認められたときは、奨学金の返済対象となります。</p>
質問③	<p>今回の募集枠（10 人）を超えた場合の対応</p>
答弁	<p>奨学金貸与対象者は看護学校が選考し、10 人までとする予定です。</p>

ページ	目	節	説明欄の事業名
255	港湾管理費	負担金補助及び交付金	港湾改修事業費
質問①	県営事業負担金（6,375千円）の内容、事業費、延長、工事箇所		
答弁	<p>【県営事業負担金の内容】 県施行土木事業の港湾改修事業には、重要港湾である中津港の港湾施設を整備する「重要港湾改修事業」と既存の港湾施設の改善・改修を行う「港湾改修統合補助事業」とがあります。</p> <p>平成31年度の工事内容としましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要港湾改修事業では、臨港道路1号線の新設工事、 ・港湾改修統合補助事業では、既存の港湾施設（岸壁や臨港道路等）の補修を行う予定となっております。 <p>【事業費、延長、工事箇所】 港湾改修事業のうち、重要港湾改修事業に係る事業費は15,000千円、延長は、道路改良が65メートル、舗装が260メートル、工事箇所は、舞手川沿いに整備予定の臨港道路1号線となっております。</p> <p>また、港湾改修統合補助事業に係る事業費は、27,000千円、工事箇所及び延長は、田尻交差点から中津港へ通じる臨港道路2号線の舗装補修が250メートル、-5.5m岸壁の補修が280メートルとなっております。</p> <p>【市の負担割合】 重要港湾改修事業 1.25/10 港湾改修統合補助事業 1/6</p>		

ページ	目	節	説明欄の事業名
257	都市計画総務費	負担金補助及び交付金	都市計画総務事業費（都市整備課）
質問①	県工事負担金（30,000千円）の内容、負担金の積算根拠、事業内容、		
答弁	<p>【県工事負担金の内容】 大分県が施行しております都市計画道路外馬場錆矢道線の整備に係るもので、場所としましては、大字牛神の武蔵屋本店付近から小楠小学校までの間約860mです。</p> <p>【県工事負担金の積算根拠】 地方財政法第27条において、都道府県が行う土木その他建設事業でその区域内の市町村を利するものについては、建設事業による受益の限度において市町村に対し経費の一部を負担させることができるとなっており、負担金額は市町村の意見を聞き、都道府県議会の議決を経て定めることとなっております。これに基</p>		

	<p>づきまして、県から市に負担額について照会の後、県議会の議決により負担割合や額が決定するようになっております。したがいまして、来年度の負担割合や額の確定はしておりませんが、ちなみに平成30年度の負担割合は、県事業費の補助対象分については1/10、単独分については1/4となっております。</p> <p>【平成31年度の事業の内容】</p> <p>県の事業費約3億円、家屋調査10件、用地取得2,100㎡、家屋補償10件を実施予定と確認しております。</p>
質問②	移転補償等の場所、全体事業の完成予定、
答弁	<p>【移転補償等の場所】</p> <p>基本的な事業の進め方として、事業区間の西側より用地及び建物補償の交渉を進めているとのことです。</p> <p>【全体事業の完成予定】</p> <p>平成34年度末完成の予定と聞いております。</p>
質問③	早期完成に向けた国・県への要請
答弁	市としましても、早期完成に向けてお願いをしていきたいと思っております。さらに、県と協議を重ねながらできる限り協力し、早期完成を目指したいと思っております。

ページ	目	節	説明欄の事業名
257	街路事業費		街路事業費(136,687千円)
質問①	宮永角木線の工事概要、完成予定、		
答弁	<p>【平成31年度工事の概要】</p> <p>スーパー前交差点から閻無浜神社に向かい左側(西側)のすでに建物がなくなり、用地取得が完了している部分で、拡幅する道路と民地との境界沿いに排水側溝を整備するものです。整備延長は、交差点から海の方に約160mを予定しています。</p> <p>【事業の完成予定】</p> <p>事業認可では平成33年度末完成予定となっておりますが、事業着手時から交付金の交付状況が厳しいものとなっており、進捗に遅れが生じている状況でございます。現状で明確な完成時期についてご説明することはできませんが、今後、完成時期についての事業認可の変更等行う必要があると考えております。</p>		
質問②	県施工分の進捗状況、スーパー前交差点の信号機の設置、		
答弁	<p>【大分県施行部の進捗状況】</p> <p>現在、河川管理者をはじめ関係機関との協議を進めているとのことです。</p>		

	<p>【スーパー前交差点の信号機設置】</p> <p>本事業での公安委員会との交差点協議におきましては、設置予定となっておりますが、現在、大分県とも連携し、設置に向けた検討・協議を行っている状況です。現段階で、設置の可能性について明言することは難しいですが、今後も本交差点の安全対策について関係機関と協議を行い、交通の安全が図られるよう努力してまいりたいと考えております。</p>
質問③	早期完成に向けた国・県への要請
答弁	市としましても、少しでも多く財源が確保できるよう、国・県へ要望を行い、県と連携協力して早期完成を目指したいと考えております。

ページ	目	節	説明欄の事業名
293 297	教育振興費	使用料及び賃借料	教育振興事業費
質問①	<p>小学校の機械器具使用料(86,946千円)、中学校の機械器具使用料(53,350千円)のパソコンリース事業の内容、設置台数、パソコンの機種、OS、インストールするソフト、</p>		
答弁	<p>【パソコンリース事業の内容】</p> <p>パソコンリース事業の内容ですが、すでに長期継続契約において契約している校務用PC、新校務用PC、授業用PC(一部)、センターサーバーのリース料及び平成31年度更新又は導入予定の授業用PC(一部セブン対応)、パソコン教室PC、教師用タブレットのリース料となっております。</p> <p>【PCの台数】</p> <p>現状の設置台数(概数)ですが、校務用PCが592台、新校務用PCが123台、授業用PCが425台、パソコン教室PCが1000台、タブレット(検証用)が167台、タブレット(特別支援)78台となっております。</p> <p>【OSについて】</p> <p>現状のOSは、校務用、新校務用、授業用、パソコン教室のPCについては、ウィンドウズ、タブレット(検証用)については、アンドロイド、ipad、ウィンドウズの3機種、タブレット(特別支援)については、ipadとなっております。</p> <p>【インストールソフト】</p> <p>現状のインストールソフトの主な内容ですが、校務用については、office、一太郎、新校務用・授業用については、office、パソコン教室については、導入年度によりメーカーは異なりますが、教育用統合ソフト、学習支援ソフト、PC管理ソ</p>		

	フト、タブレット（検証用）については、OSによりメーカーが異なりますがPC管理ソフトがインストールされています。
質問②	各教室でのWifi環境の整備は、パソコンの納入時期、
答弁	<p>【Wifi環境の整備】 新校務用PCについては、職員室、校長室又は事務室等で使用できるようWifiの整備を行っています、また、タブレット（検証用・特別支援）の導入校については、固定及び移動用のアクセスポイントを数台配備し、教室を異動しても使用できるような整備をおこなっています。</p> <p>【パソコンの納入時期】 通常であれば、発注から2～3ヵ月後の納品となり、夏休み中までに整備を行い、2学期から運用を開始することとなりますが、現在、世界的なCPUの供給不足が続いているため、発注時期をできるだけ早く行いたいと考えています。</p>
質問③	品薄は解消されたのか、
答弁	新聞等の情報によると平成31年の半ば過ぎに解消される見込みとのことです。